

高台だより

H27年9月号
No.369
発行責任者 三原重徳
会員333世帯 全373世帯
ホームページは taka-daiinfo
自治会設立 昭和61年4月
手をつなごう 高台自治会で
背景はお月見

例年にもまして多くの参加で 高台夏まつり終わる

「高台夏まつり」は、8月22日(土)から23日(日)の2日間、2号公園で行われました。この3年は雨模様で、今年もか心配しました。しかし風間「そ怪しかったものの、夕方からは晴れて、祭りの始まるころには藍色の中天に上弦の月が冴えわたりました。今年も例年にも増して多くの皆さんの参加をいただき、また児童や幼児も多く、華やかなお祭となりました。



翌日の後片付けのあと、慰労を兼ねた反省会が開かれました。「四中のフラスバンドには感激した」「司会の起用はよかった」「チケット販売混雑していた」「売りが多かった」「世帯も高台の人は披露してはどうか」など来年に向けての意見・提案をいただきました。夏まつりの準備・実行で多くの皆さんの協力いただきました皆さんには薄謝をお渡ししています。

部会等報告

自治会

▼今年5年ごとに行われる「国勢調査」の年で、調査員が調査票をお配りしています。これは今年から始まったパソコンやスマートフォンを使ってインターネットから回答する調査票で、9月20日までに送信をお願いします。送信のなかつた世帯については、パーサー回答の従来の調査票をお配りします。

▼一部の方から回覧板や高台だよりや敬老案内が不要との声をお聞きしています。そこで10月に非会員を希望する世帯に、これらが今後必要であるかのアンケート調査をいたします。

▼2号公園前の金ヶ原中バス停留所、市にお願ひして木製のベンチを置かれました。活用いただければと思います。

▼高台には長らく京市用とは別に自治会用の掲示板が10か所あります。全体に経年変化して、その中でも痛みの激しい金ヶ原バス停の掲示板を市の補助金を使ってアルミ製のものに替えたいと思います。

夏まつりのご寄付やお地藏さまのお供えをいただいた皆さんです。ありがとうございました(敬称略、順序不定型)。
野々下靖子(カフエけやきの家)、中島正裕、三原重徳、後藤国彦、大崎清司、山内静雄、栗原千秋、小倉佐助、中西弘治、塩見英一、畑健二、田尻元治郎、吉田欣之介、原田誠、片山和子、川瀬裕子、寺田ユキ子、小笹孝、難波安範、高井武、矢野貢、中原修、村中和之、芦田美栄子、井章生、乾忠子、大久保嘉人、虎頭祐正、伊藤嘉男、三宅正枝、山中繁、海野文隆、石見隆、大前良一、川口英子、佐藤章、橋本博久、小島勲、青木一雄、野谷欣一、中井英治、柴崎吉弘、北脇敏雄、今村房治、中田利享、森本達、川内宏雅、藤井隆三、天木亮太、植村良彰、藤井健治、小田切茂彦、小森鯨子、松尾匠・他(湯川酒店(お供え)・お費銭計18万5035円)

▼8月31日から3日間パソコン教室があり、延べ31名の参加がありました。パソコンの実習以外に調子の悪い人にはパソコンソフトもを行いました。「希望があれば今後も続けていきます」。

「社会福祉協議会」の会員募集(募金) お願いしていましたが、17008万5000円の募金があり協議会にお渡ししました。ご協力ありがとうございました。

◆バス通りの街路樹の下枝切りは、8月30日16名が参加して行われました。当日は雨模様のため、参加人数も少なかつたのですが、通行に支障のないよう刈り込みを行いました。

ぎすなの会

第52回「高台ぎすなの会」例会が、9月10日(土)2号公園で行われ、37名の参加がありました。今回のテーマは戦争体験で、3丁目の小林紀子さんが「戦争中の私の体験」と題して、中支で戦死されたお父さんについて戦時中届いた絵葉書などを使って話されました。3丁目畑健二さんは、太平洋戦争の戦いについて年を追って説明されました。2丁目後藤国彦さんは「金蔵寺上空で散華した船越少佐」と題して話されました。講演の後、参加の皆さんがそれぞれ幼かった頃の戦争体験や、平和の大切さについて話されました。次回(ぎすなの会)は10月8日(木)、毎月第2木曜日開催 13時30分



第52回ぎすなの会

▲なぜ高台に 実家に近いということと7年前に越してきました。それまでは、夫が勤務医なので、各地を転々としていましたが、やっとここに落ち着きました。静かな所で、周りが同じような方々なので住みやすく思っています。

▲趣味は 小学5年生になる男の子が一人います。その子育てが趣味のようなものです。子どもとの時間を大切にしています。

▲教育方針は 主人は小児科医のためか、優しくやまらるを大切にしています。路上にごみがあれば拾うことや食費でもきちっと後片付けもします。そんな主人に似た性格の人になって欲しいと思っています。人の役に立つ人になって欲しいとも思っています。小学生ですが英語やパソコンも習わしています。

▲趣味は 子どもは市内の小学校に通学しているのですが、その「父母の会」に入っているという手作りをして趣味を広げています。ステンドグラス作りやツールペイント(陶器などへの絵付け)など作っています(写真)。保護者の皆さんや子どもさんと仲よくなれて、いつも楽しんでいます。

オトナリさんの独り言

14B 吉川愛さん



◆アルミ缶の回収を行っています。今年は猛暑であったため多くの缶が集まりました。アルミ缶は自治会の大切な収入源ともなっています。なるべくアルミ缶のものを購入いただき、空き缶は第3水曜日の回収日(古新聞などと一緒に)に投入してください。なお先日アルミ缶の中にスプレー缶が混入していましたがスプレー缶はアルミ製でも危険ですので混ぜないようお願いいたします。

▲自治会活動について 今年7月ロック委員となり、先日の夏まつりでは準備や当日担当になりました。皆さんが大変熱心に参加されているのを見て感心しました。私も楽しみながらいろいろな担当を任せてもらいました。これから自治会活動をかんがえておと思っています。

会員動向

- 転居退会
13B 3・3・8 光森尚義さん
1B 2・1・32 西田庄治さん(享年88歳)
5B 2・12・14 山田祐一さん(退会)

第20回 ふれあいサロン

第20回「ふれあいサロン(映画会)」を、9月28日(月)14時から、さくら会館で行います。今回は黒沢明監督昭和37年制作『椿三十郎』を鑑賞します。三十郎が40秒で30人を切るシーンや、ラストシーンで大量の血を出して切り殺すシーンなどが話題となりました。モノクロ映画ですが、隣家から流れてくる椿の花や、噴出する血しぶきはまるで色を持ったように感じます。原作山本周五郎、三船敏郎のほか中代達矢、加山雄三、小林桂樹、団令子、平田昭彦などが、若い姿で出ています。映画会の後、喫茶や酒類を楽しみながら歓談します。参加自由、申し込み不要、無料です。「機会飲酒」の方もお気軽にどうぞ。

